



正社員化と週休3日制。ワークライフバランス向上へ

「有期社員の正社員化」と「週休3日制」の仕組みを導入

大阪市の日本橋に本社を置く有限会社ジャングル。漫画やアニメなどのポップカルチャーに強く、物販・フィギュア製造・イベント・カフェ・劇場運営…と幅広く事業を展開している。同社は、アルバイト雇用中心だったところに正社員募集を追加。求人はハローワークに加え、大阪市地域就労支援センターを活用し、就労困難者層についても幅広く募るよう刷新した。また企業規模拡大に際し従来の正社員採用だけでなく、有期社員の正社員化も同時に実施。制度化まで昇昇した。同制度の流れは、毎年有期雇用社員から希望を募り、年2回(4月・9月)に上長推薦の上、最終代表面談により決定されるものとしている。

合わせて、人材定着のため、給与面より時間の使い方を優先したい社員、および事情があり週5日間働くことが困難な社員向けに、希望者は週休3日制を選択することが可能な仕組みを導入。給与は下がるが、それでもワークライフバランスを確保するため、プライベートと仕事の時間を両立できる環境を整えた。将来様々な生活スタイルを選択する人材が現れることを見据え、「企業が時間で縛るのではなく、できる限り柔軟な働き方ができること」を目指し、様々な勤務体制を模索している。その一環として、市民セミナー「これからの働き方・求められる職場の環境とは～短時間正社員制度・パートタイム・有期雇用労働法～」などにも積極的に参加している。

将来を不安視する従業員が契機に

幅広く事業を展開する同社だが、元々はアルバイト雇用を中心に求人募集をしていた。しかし、その方針を改める契機があった。昨秋店舗新規出店の折、アルバイトとして新規雇用した中で、将来を大きく期待していた人材2名が突然「アルバイト雇用では将来が不安。定職が決まりましたので」と、他社で正社員として働くことを選択。退職を申し出てきたそうだ。研修も終えやっと定着してきた矢先、これは大きな痛手だったそうだ。



この事がきっかけとなり、社員が求めている正社員雇用の重要性を改めて痛感。正社員募集への変更を決意した。また、同社の事業が幅広いためか、マニアな趣味を持つ社員も多く、ワークライフバランスに重きを置く人材や、事情があり週5日間の勤務継続が難しい人材もあり、採用及び既存社員の定着が課題となっていた。これら課題の解決に向け、週休3日制・正社員採用及び登用制度を変更する運びとなった。

制度改革は、採用増と社員の定着をもたらした

採用についてはアルバイト雇用も継続しているが、正社員募集に力を入れており、アルバイト以上に正社員応募が増えている。また、就労困難層を

受け入れる環境も整えることができた。人材定着の面でも、社員に合った働き方の選択を可能にしたことにより、人材流出を止めることができおり、そこに新たな人材を採用することで安定した人員計画が実現できている。

また、週休3日制選択導入により、事情で週5日勤務継続が難しい方の定着が実現。結果、週休2日から週休3日を希望する社員が男女ともに現れている。それにより人材確保が叶ったことに加え、短時間労働はまだどちらかというと「配慮」という受動的な捉え方が強い中、趣味や社員の生き方も含めた、能動的な幅広い社員のワークライフバランスの充実にも繋がった。

個人の自主性を尊重することで、趣味の世界を充実させる社員も増えているとの事。その世界を突き詰めていくことで、フィギュアなどの販売店舗では知識量が活き、スムーズな接客で会社の販売事業に貢献できるようになったと思われる。

人材確保、正規社員登用制度も定着してきており、昨年も4月に2名、9月に2名を正規社員登用し、継続雇用できているそうだ。今後は短時間勤務の導入も検討、さらにより良い働き方が模索できる状況を作ることが今の目標だ。



企業情報

【業種】 小売業 【資本金】 300万円 【従業員】 148名
 【所在地】 大阪府大阪市浪速区日本橋3-4-16
 【HP】 <https://jungle-scs.net/>

● 事業概要

物販・フィギュア製造・イベント運営・劇場運営など

